

春乃会・乳幼児精神保健アドバンスセミナー(オンデマンド配信)

【概要】

乳幼児精神保健(乳幼児の心の健康)は、我が国においても世界全体においても、大きな社会的課題の1つです。その理由は、乳幼児虐待・ネグレクト、育児困難、子どもの貧困、戦時状況、などの多くの社会的問題があり、それらが直接に乳幼児の心を傷つけており、さらに後の発達に大きな否定的影響を与えているためです。

我々は、乳幼児精神保健についての系統的入門セミナー(春乃会「乳幼児精神保健入門セミナー」)に加えて、より詳細に実践的な評価や治療とその基礎である知見について提示するウェブセミナーを企画しました。医療法人春乃会・あおきメンタルクリニック乳幼児・家族外来で行っている、エビデンスに基づいた評価や治療と、その基礎となっているエビデンスを皆さまと共有したいと考えています。

セミナーの内容は、乳幼児とその家族に関わり、その支援に四苦八苦されている皆さまの支援実践に役に立つものと信じています。講師は青木豊を中心とした我々クリニックの乳幼児チームが行います。われわれチームが乳幼児精神保健の支援すべてに優れているわけではありません。

しかし、以下4つのテーマについては、実践・研究・教育を積み重ね、皆様の参考になる情報を共有できると信じています。単発で受講することも可能です。セミナーの内容の詳細については裏面をご覧ください。

【セミナー内容全4回】 ※2024年1月よりオンデマンドで配信。視聴可能期間はそれぞれ約1ヶ月間です。講義時間は約2時間30分です。

1. アタッチメントとその障害 2024年1月10日(水)～2月8日(木)まで配信
2. 乳幼児－養育者関係の重要性とその評価 3月10日(日)～4月8日(月)まで配信
3. 乳幼児－親心理(精神)療法 5月10日(金)～6月8日(土)まで配信
4. 被虐待・ネグレクト乳幼児の心の問題－トラウマとアタッチメントの問題－
... 7月10日(水)～8月8日(木)まで配信

日程 : 2024年1月から同年8月の間に4つのセミナーをオンデマンドで配信
※セミナー各回の配信時期が異なりますのでご注意ください。
各セミナーの視聴可能期間はそれぞれ約1ヶ月間となります。

定員 : 無し

参加費 : 全4回セット 20,000円(税込) * 各回に単回参加可能 1回 5,500円(税込)

対象者 : 乳幼児精神保健に興味関心のある専門職(心理職・保健師・福祉職・看護師・保育士・小児科医・精神科医), 研究者

講師 : 青木 豊 (あおきメンタルクリニック) あおきメンタルクリニック乳幼児チーム

開催方式 : オンデマンド配信 (各セミナーの配信期間にご注意の上, お申し込みください。)

*録音・録画・画面撮影は固くお断りいたします。守秘義務に賛同いただける方のみご参加ください。

お申込み : 以下のフォームに必要事項を記入の上, お申し込みください。

①通年参加(全4回)お申し込みの方はこちら→ <https://forms.gle/5R55h2vbxPssV4M57>

②単回参加(ご希望回のみ)お申し込みの方はこちら→ <https://forms.gle/CN3r487JSXK5NhiD7>

(単回参加の方は申し込まれた回以外のご視聴はできません。)

*折り返し, 受理通知と振込先をご案内申し上げます。原則として, 参加費のご返金はいたしかねます。

締め切り : 2023年12月8日(金) ※単回参加ご希望で尚且つご希望の配信期間前であれば, 上記締め切り後も申し込みが可能ですのでセミナー事務局までメールにてご連絡ください。その場合, 返信までにお時間を頂きますことご了承ください。

問い合わせ : 医療法人春乃会 あおきメンタルクリニック 研修事務局 seminar@aoki-mc.jp



〈セミナー内容〉

1. アタッチメントとその障害

アタッチメントの形成は、乳幼児のみならず人間の心の発達の基礎の1つと考えられています。しかし、アタッチメント(愛着)やアタッチメント障害という用語は、しばしば多義的に使われ、臨床上も建設的な議論が困難なことが起こりがちです。本セミナーでは、アタッチメントとは何か? どのように評価するのか? アタッチメント形成はその後の心の発達に影響を与えるのか? アタッチメント形成の歪みやその程度についてどのように評価するのか? アタッチメント関連障害とは何か? 同障害についてどのようなアプローチが有効なのか? などについて、動画資料なども用いて明解にお話します。

2. 乳幼児-養育者関係の重要性とその評価

乳幼児精神保健の評価・支援は、乳幼児-養育者関係への評価・介入が中核であると考えられています。さらに乳幼児虐待・ネグレクトに関しては、それ自体が関係性の障害であると捉えられており(DC:0-5:世界最先端の乳幼児のための診断基準)、関係性の評価が必須との認識があります。本セミナーでは、乳幼児精神保健において関係性がなぜ重要なのか? 関係性とはどのように捉えられ、概念化されるのか?、どのように実践で評価するのか? について、動画資料なども使い、解説します。評価の実際については、われわれクリニックの乳幼児チームが行っている評価(Zeanah, C.が開発した評価法のセット)について説明します。この評価法は、神奈川県の子童相談所においても、この10年間実践が始まっています。支援の計画や効果のモニターにも欠かせない関係性評価は、乳幼児-親の支援に関わっておられる支援者のみならず、親権をめぐる法的決定の論拠の一部に応用できると考えています。

3. 乳幼児-親心理療法

乳幼児精神保健の支援は、乳幼児-養育者の関係性の改善を目指すことが中心と考えられています。関係性を改善する治療の内、心理療法的アプローチの代表が乳幼児-親心理(精神)療法です。我々あおきメンタルクリニック乳幼児チームでは、この治療法を、修練しながら長く実践してきました。本セミナーでは、その方法について、治療機序や治療技法の基本を、症例も用いながらわかりやすくお伝えします。

4. 被虐待・ネグレクト乳幼児の心の問題-トラウマとアタッチメントの問題

乳幼児期の虐待・ネグレクトは例年児童虐待・ネグレクト件数の45%ぐらいを占めています。しかし被虐待・ネグレクト乳幼児の心の問題については、学童期以降のそれよりも必ずしもその知見と理解が広まっています。例えば、虐待を受けた乳幼児が心的外傷後ストレス障害PTSDを発症する可能性が高いことも、必ずしも広く共有されていません。本セミナーでは、動画資料なども用いて、被虐待・ネグレクト乳幼児のトラウマとアタッチメントの問題とは何か? どのように評価するのか? についてわかりやすく解説します。

講師代表紹介



青木 豊 (精神科医, 医学博士)

〔現職〕 医療法人春乃会理事長, あおきメンタルクリニック代表

東京医科歯科大学非常勤講師, 早稲田大学招聘研究員, 東海大学医学部非常勤講師

〔公職〕 認定NPO法人 チャイルドファーストジャパン 理事

日本乳幼児医学・心理学会 評議員

〔略歴〕 1985年 国立山口大学医学部卒業, その東海大学医学部精神科学教室に所属

1996年~1998年 ルイジアナ州立大学およびチューレーン大学精神科にて3年間

乳幼児精神保健の世界のリーダーの1人Charles Zeanahに師事

2000年4月~ 相州メンタルクリニック, あつぎ心療クリニックで, 乳幼児専門外来を組織

2011年4月~2022年3月 目白大学人間学部教授

2019年11月~ あおきメンタルクリニック開業 その一部に乳幼児・家族外来開設

〔著書〕 ・青木豊・松本英夫(編著)(2017)乳幼児精神保健の基礎と実践 岩崎学学術出版社

・青木豊(編著)(2015)乳幼児虐待のアセスメントと支援 岩崎学学術出版社

など 著作・論文多数

〔研究〕 現在, 研究責任者として「社会的養護における養育環境測定法EQの開発とその妥当性の検討」(基盤研究(B)日本学術振興会 科学研究助成)を施行中